南幌町地域公共交通活性化協議会 平成２２年３月８日設置

概　要

南幌町は、町内を巡回しているコミュニティバスが公共交通の中心であるが、人口の減少や自家用車の普及によりコミュニティバスの利用者は年々減少しており、バス運行経費を負担している町の財政を圧迫し、費用対効果も非常に低いこともあって、「平成２２年度は見直しのうえ継続、平成２３年度以降は廃止か新たな方式による運行かを含めて検討する」というプランが決定され、緊急に新たな運行形態等の検討が必要な状況となっている。このため、コミュニティバスの運行形態見直し、路線バスとの接続改善や農協、商工会、病院等と連携したバスの利用促進等、地域活性化にもつながる公共交通のあり方について、調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

・コミュニティバス（町内巡回２コース）
・ジェイ・アール北海道バス（株）（町内経由２路線）
・夕張鉄道（株）（町内経由１路線）
・北海道中央バス（株）（町内経由都市間１路線）

○地域公共交通の課題

・マイカーへの依存度が高く、コミュニティバスの利用が低調
・コミュニティバス、路線バスの利便性向上

○調査の主な内容

・現況交通実態調査
・利用者ニーズ把握調査（アンケート調査）

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想（予定）

・コミュニティバス運行形態の見直し
・コミュニティバスと路線バスの接続改善
・デマンド型交通の導入